

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1		7	基準以上のスペースを確保しており、児童一人ひとりの個性に合わせられるように個室も設けております。	
	2		7	国の定める配置基準では、事業所に児童発達管理責任者・管理者を1名以上配置、児童10名までに職員2名を配置、それ以上の児童が利用する際には、児童5名につき職員を1名ずつ増員するというものになっており、その基準を厳守しております。	
	3		7	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	
	4		7	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、児童たちの活動に合わせた空間となっている	
	5		7	必要に応じて、児童が個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっている	
業務改善	6		7	その日勤務の職員が揃う時間に業務連絡、療育内容の確認など話し合いの場を設けております。また月1回フレクシオン会議を実施し、支援の改善点、療育の計画などすべて職員が情報を共有できるように図っております。	
	7		7	アンケート内容をまとめて全職員で話し合いをおこない、改善につなげられるようにしております。	
	8		7	その都度、職員間でのやり取りや、引継ぎをおこない、その内容を業務改善に繋げられるようにしております。	
	9		7	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	10		7	事業所内、外での研修に参加し、意見交換をしたりと資質の向上を目指しております。	
適切な支援の提供	11		7	支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。	支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。
	12		7	定期的なアセスメントをおこない、児童の状況や保護者様のニーズを踏まえて客観的視点で立案、支援計画を作成しております。	
	13		7	支援計画の更新ごとに職員間で会議をおこない、共通理解ができるようにしております。	
	14		7	全職員で計画案を把握し、日々の療育での児童の変化なども伝え合い、その児童に合った支援をおこなえるようにしております。	
	15		7	標準化されたアセスメントツールを活用し、児童一人ひとりの状況を把握しております。	
	16		7	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域連携」「地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、児童の支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	
	17		7	児童管にアドバイスをもらいながら、個々の課題を職員間で話し合い、チームで立案しております。	
	18		7	基本となる活動は習慣化しながら、時に変化を持たせ、飽きることがないように工夫しております。	
	19		7	児童の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われている	
	20		7	工程表や職員用の連絡ノートを作成し、当日の流れや役割分担などについて共有しております。前日までの経過記録で確認した情報を踏まえ、児童管と話し合い、支援に役立てております。	
	21		7	工程表や職員用の連絡ノートを作成し、当日の流れや役割分担などについて共有しております。前日までの経過記録で確認した情報を踏まえ、児童管と話し合い、支援に役立てております。	
	22		7	支援内容やその日の体調等を記録し、気になったことは職員間で周知したり、ミーティングノートを活用して支援の改善や検証に取り組んでおります。	
	23		7	定期的なモニタリングを行い、児童の状況、保護者様のご意向を踏まえて計画の見直し、作成をおこなっております。	
	24		7	担当者会には、児童の状況を一番把握している児童発達支援管理責任者が参加しております。	
	25		7	担当者会への参加や園や学校への送迎の際に、担当者や連携がとれる体制を整えております。	
	26		7	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	
	27		7	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	
	28		7	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等との連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っている	
	29		7	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させている	
30		7	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		
31		3	4	担当者会への参加や相談員との電話でのやり取り等をおこなう機会を設けております。	主に連携を取るのは児童管の為、他の職員にも今以上に情報共有をおこなってまいります。
32		1	6	今年度は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他の児童と活動する機会はありませんでした。	現事業所としてはおこなっておりませんが、以前所属していた事業所ではおこなっており、今後は感染症予防・個人のニーズ・保護者様のご意向を確認・検討し、個人情報をおまて今後の課題とします。
33		7	連絡帳や送迎時の面談を通して保護者様と情報交換をおこない、個々の児童の成長度合い、課題について共通理解しております。		
34		7	ペアレントトレーニングという形式ではありませんが、個々の相談に応じ、できる限りのアドバイスをおこなっております。		
関係機関や保護者様との連携	35		7	定期的な、保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	
	36		7	児童発達支援計画を作成する際には、児童や保護者様の意思の尊重、児童の最善の利益の優先考慮の観点から踏まえ、児童や保護者の意向を確認する機会を設けている	
	37		7	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ている	
	38		7	保護者様にも分かりやすく、丁寧な説明を心がけております。	
	39		7	今年度は保護者会を開催する機会を持つことができませんでした。	保護者会等の開催につきましては、保護者様の意向をうかがい、交流の機会を検討してまいります。
	40		7	連絡帳や送迎時の面談または電話にて、お悩み、ご要望をお聞きし、丁寧な対応をおこなっております。	
	41		7	モニタリングの際に、保護者様のご意向をお聞きしたり、日々のやり取りを通じて確認する機会を設けております。	
	42		7	保護者様にも分かりやすく、丁寧な説明を心がけております。	
	43		7	今年度は保護者会を開催する機会を持つことができませんでした。	保護者会等の開催につきましては、保護者様の意向をうかがい、交流の機会を検討してまいります。
	44		7	連絡帳や送迎時の面談または電話にて、お悩み、ご要望をお聞きし、丁寧な対応をおこなっております。	
	45		7	モニタリングの際に、保護者様のご意向をお聞きしたり、日々のやり取りを通じて確認する機会を設けております。	
	46		7	保護者様にも分かりやすく、丁寧な説明を心がけております。	
	非常時等の対応	47		7	保護者様にご覧いただけるように各マニュアルは事業所に掲示し、事業所内で感染症や緊急時対応について周知し訓練を計画、実施しております。
48			7	避難月々さまざまな災害、不審者対応に備えた避難訓練を実施しております。避難袋の補充も定期的におこない、有事の際に備えております。	
49			7	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の児童の状況を把握している	
50			7	アセスメントの保護者様からの情報を把握し、対応できるように全職員に周知しております。	
51			7	アセスメントシートに詳しい記載をお願いし、現物を確認していただいたうえでアセスメント表を作成し、誤飲誤食がないよう全職員が細心の注意を払って対応しております。	
52			7	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われている	
53			7	毎月、事業所内外の点検や必要な研修や訓練をおこない、支援をおこなっております。	
54			7	契約時に避難場所の説明や災害時の対応をお伝えするようにしております。	
55		7	事業所内外で起こった事例を記録し、定期的に振り返りをおこない、情報共有しております。		
56		7	外部への研修には参加できておりませんが、事業所内で研修をおこない、全職員が共有、理解しております。		
57		7	利用契約書には身体拘束の禁止が記載されており、生命または身体を危害するおそれのある行為を行う場合は、あらかじめ文書により保護者様の同意を得ることとしております。保護者様には、契約時に詳しくご説明し、了承を得ております。		